

あふ
aff

agriculture forestry fisheries

2019

8

AUGUST

特集1

漁師になる



特集
2

海釣りを楽しむ

農林水産省

目次

02 連載 私を支えた「食」

為末大さん(陸上元日本代表)

特集1

漁師になる

- 05 漁師への道は開かれている
- 08 漁業の新潮流(1)水産産業の復興に向け担い手を育成
- 12 漁業の新潮流(2)若者が挑む持続可能な漁業
- 15 妻が語る「漁師」
- 18 漁師になるために

特集2

海釣りを楽しむ

- 21 【基礎編】海釣りをはじめてみよう
- 24 【応用編】初めてでも釣れた! 海釣り体験ガイド(その1)
- 27 【応用編】初めてでも釣れた! 海釣り体験ガイド(その2)
- 31 【発展編】海に触れる機会にも最適「海釣り公園」と「渚泊」

35 連載 ギネス世界記録™ 挑戦者たち vol.3

世界一大きなトマトの木

38 読者の声

読者の声(19年5・6月号分)

「aff」の
Webサイトは
こちら ▶▶▶▶▶



本誌に掲載した論文などで、
意見にわたる部分は、それぞれの筆者の
個人的見解であることをお断りします。



私を支えた「食」

為末大さん(陸上元日本代表)



東京2020オリンピック・パラリンピック大会開催に向け、
トップアスリートなどの地元食材を生かした思い出深い「和食」を紹介します。



写真提供／月刊陸上競技

家族で囲んだ思い出の 「カキフライ」

8歳から陸上競技を始め、大学に進学するまで故郷の広島市佐伯区で過ごしました。ちょうど安芸の宮島と原爆ドームの間にあり、海と山に恵まれた地域です。自宅は海側にあったので、父が釣りに行くときには、一緒について行くこともありました。

広島はカキの名産地として有名です。地元には加工工場があり、新鮮なカキが1キログラム単位の袋詰めで売られていました。身近な食材だったので食卓にはよくお皿いっぱい「カキフライ」が並び、家族や親戚とわいわい囲んで食べた思い出があります。他にも、魚介類が豊富だったのでヒラメなどの白身魚も好んでよく食べていました。



1978年広島県生まれ。スプリント種目の世界大会で日本人として初めてメダルを獲得。オリンピックは2000年シドニー、2004年アテネ、2008年北京の3大会連続で出場。男子400メートルハードルの日本記録保持者(2019年7月現在)。2012年に現役を退き、現在は株式会社 Deportare Partners 代表、一般社団法人アスリートソサエティの代表理事を務める。他、ブータン五輪委員会(BOC)スポーツ親善大使など幅広く活動中。

現役時代は、とにかく自分に必要な栄養を効率よく摂取することを第一に食事を選んでいました。特にスプリント(短距離)種目は、短時間でパワーを発揮するので酸素負債、つまり運動中の酸素不足が生じます。競技やトレーニング中はこの無酸素運動を繰り返すので、脳への血流量が減り、一時的に脳の機能が低下します。そして、食べ物を受け付けなくなったり、めまいを起こしたりするので、食べるタイミングを間違えると逆に体に大きな負担が掛かってしまいます。そのため、選手は皆、食事の量と質、いつ食べるかを自分なりに研究しているんです。私の場合は、練習後によく「豆腐」を食べていましたね。植物性たんぱく質が豊富であっさりしており、そのまま食べられる点が自分に合っていたと思います。

試合やトレーニングで海外に滞在する機会も多くありました。よく訪れた欧州では、バイキング形式の食事がほとんど。自分で食材や調理法を見極めて選ぶので、食べられるものは限られていました。その点、主菜、副菜などバランスのよい和食に親しんでいる日本の選手は、昔から食へのリテラシーが高い。ベストコンディションを維持する食生活を自分でコントロールし、高いパフォーマンスにつなげていると思います。



カキ類の収穫量は広島県が全国1位(2017年)。産地により殻と身の大きさに違いがあるが、広島のかきは、小さな殻のわりに身が大きく濃厚な味わい。



カキフライは日本が発祥とされている。欧米では生食が一般的でフライにして食べることは珍しい。白米にも合い、好みでしょうゆやレモン、ソースなどをかけて食べるのは日本ならでは。

選手の動きに注目して 「なぜ」を考えながら観てほしい

日本をはじめアジア人選手は、欧米諸国の選手と比べて骨格に大きな差があります。手足の長さや身長が不利である分、今の選手たちも自分の体、動きをよく研究し、ひたむきに練習をして頑張っています。

陸上競技は「なぜこの動きをするのか」を考えながら、レントゲンを見るイメージで選手の動きに注目すると楽しめると思います。例えば身長差のある選手それぞれの走り方の違い、腕や膝、足首の使い方、ハードルでは選手の跳躍リズムなど。最大のパフォーマンスを発揮するために、選手自身がどのように身体を動かしているのか。生体力学的な観点で見ると非常に面白い。

昨今、パラリンピックの世界でも技術革新が起こっています。より合理的な動きを分析、実践することで障害者が健常者に競技で勝つ可能性も高くなってきました。もしかしたら、東京2020でそんな歴史的な瞬間が訪れるかもしれませんね。



アジアの4選手と、レバノンのパラリンピアンを指導したときの様子。
提供／Kensaku Seki



陸上競技のルールとメダルへの道

東京2020オリンピックの陸上競技のトラック種目は、オリンピックスタジアム(新国立競技場)で行われる。期間は、2020年7月31日から8月8日(2019年4月現在)。種目は短距離、中・長距離、ハードル、障害、リレーと多種にわたる。短距離ではスプリント力、中・長距離では持久力とラストパートのス

ピード、リレーではバトンパスなど「いかに速く走るか」に加え選手の戦略や技術面も重要となる。ハードルは、女子100メートル、男子110メートル、そして男女400メートルの4種。コース上のハードルは10台。故意でない限り、ハードルを倒しても失格にはならない。



漁師になる

水産業の復興に向け担い手を育成



宮城県石巻市
一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン

学者たちが挑む 持続可能な漁業



長崎県対馬市
合同会社フラットアワー
錢本慧さん

漁師への道は開かれている

船を駆って大海原を行き、大物を釣り上げる。漁師は、かつこよく、やりがいのある仕事ですが、それに加えて近年は、新たな漁業のビジネスモデルにチャレンジする漁師も続々と登場しています。今月号では、先進的な取り組みをしている漁師の方々や全国で展開されている漁業への新規就業を支援する動きを紹介します。

多様化している漁師のなり手

漁業を守り、発展させていくために欠かせないのが担い手である漁師の育成です。ところが、1961年には70万人に迫るほどだった日本の漁業就業者は今や約15万人まで減少しており、さらに高齢化も進んでいます。意欲のある新たな漁業者の確保は水産物の安定供給のみならず、漁村の活性化という観点からも大切です。

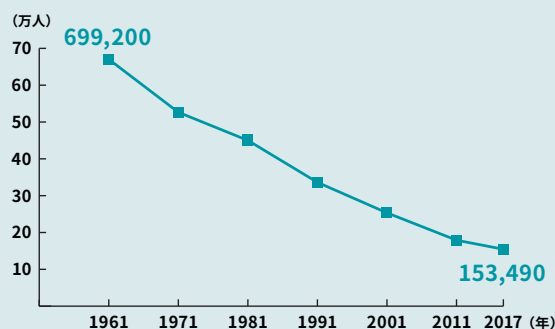
とはいえ、縁もゆかりもない未経験者がいきなり漁師になることはイメージしにくいかもしれません。これまでの典型的な就業のパターンは、漁師の家に生まれた人が親の跡を継ぎ、地域の漁業協同組合の組合員になって働くというものでした。

しかし近年は、生活や仕事に対する価値観の多様化により、漁師の子弟が必ずしも漁業に就業するとは限らなくなっています。

未経験者が漁師になる方法には漁業会社に就職する他、漁師の弟子になるという方法があります。この特集で紹介する銭本慧さんの場合、長崎県の対馬の漁村に移住し、漁師の弟子になって1年間働き、認められて漁協の組合員になることができました。さらに1年後には親方漁師から漁船を譲られるという幸運に恵まれています。

(注)地元の漁業協同組合などに、漁業権が設定されている場合や、特定の漁具、漁法が都道府県知事や国の許可制となっている場合があります。

漁業就業者数の推移



出典／水産庁「漁業就業動向調査報告書」

漁師になるまで(沿岸漁業の場合)

情報を集める

漁業の種類や地域によって、働き方や生活が大きく異なる。どのような漁業があり、自分がどのような漁師になりたいのか、できるだけ情報を集めて、自分が目指す漁師の姿をイメージする。



▶ 漁師.jp

現場を知る

漁業就業支援フェアや漁業体験などに参加して、実際の漁師の仕事ぶりや生活を見てみよう。

求人情報を探す (就職活動)

目指す漁師が決まったら、求人情報を探して直接アプローチしよう。また、漁業研修や各地の漁業学校で就業前に指導を受けて、経験を積むこともできる。

漁師へ

就職後は、独立して自分で生計を立てるか、漁業会社の従業員としてキャリアを積むかによってアプローチが異なる。独立するための方法もいろいろあるので、情報収集は欠かせないようにしよう。

漁業の担い手の育成支援の動き

水産庁が新規就業者にアンケートを行ったところ、「就業初期の課題」のうち、圧倒的に多い回答が「漁業に必要な技術・知識の不足」(40パーセント)でした。

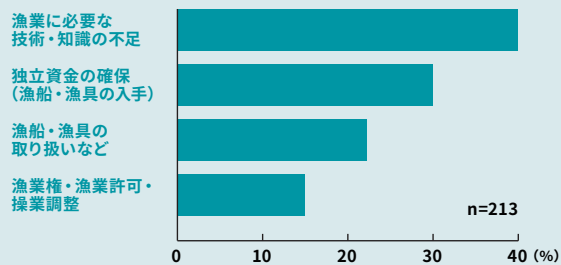
これに対し、国や地方自治体、漁協などは経験のない人も就業できるよう、知識や技術の習得の支援を行い、また新規就業が軌道に乗りやすいよう、環境の整備に努めています。

例えば、国の漁業人材育成総合支援事業は、就業前の漁業学校などで学んでいる若者に資金を交付する他、漁業現場での長期研修や経営能力の向上を支援する仕組みです。

この他、地方自治体や漁協が主体となった新規就業支援の取り組みが実施されており、全国各地で開催される漁業就業相談会や漁業を体験する就業準備講習会を国としても支援しています。さらに大分県の「豊の浜塾」や兵庫県「大輪田塾」など、人材育成も行われています。また実践的な技術や知識を学べる漁業学校も全国17カ所(2019年8月現在)に設置されています。

そして現在、全国各地の浜では、従来の漁師のイメージを払しょくするような漁業者たちが、新規就業者の参考となるような活躍を始めています。この特集では、こうした漁業の新たな潮流を取り上げます。

新規漁業就業者の初期の課題(複数回答)



出典／水産庁「平成29年度新規漁業就業者経営状況等調査」

漁業の新潮流(1)

水産業の復興に向け担い手を育成



一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン(宮城県石巻市)

2014年に設立。水産業のイメージをカッコよくて、稼げて、革新的という「新3K」に変え、次世代へと続く未来の水産業の形を提案していく若手漁師集団。

漁師の世界への入口を作る

宮城県石巻市の沖には世界三大漁場といわれるほどの好漁場が広がり、三陸海岸の南端の入り組んだ湾は養殖に適しています。しかし、豊かな海に生きてきた漁師たちは2011年の東日本大震災で甚大な被害を受けました。

この地で被害を乗り越え、漁業を次世代につなげようと活動している若手漁師らの団体が、フィッシャーマン・ジャパン。中でも彼らが力を入れているのが、新たな漁師を育てることを目的としたTRITON PROJECT(トリトンプロジェクト)です。

漁師になってみたい人などの相談を受け付ける問い合わせ窓口、水産業専用の求人サイト、漁業を学べる短期研修プログラム、空き家をリフォームし新人漁師が暮らせるようにしたシェアハウスなどの事業からなるプロジェクトです。この他、「子どもが憧れる職業に」をモットーに子ども向けの漁業体験も実施しています。



漁業体験ができる「TRITON SCHOOL」。漁師が現場の仕事を教える。
写真提供／Funny!! 平井慶祐

代表理事を務める阿部勝太さんは「宮城県漁協も漁業体験への講師の派遣や就業先として協力してくれるなど、担い手作りで行政も漁協も一緒にチャレンジする関係になっています」と言います。周囲の人々の理解と協力もあり、2019年までの4年間で30人の新たな漁師を宮城県に呼び込みました。

また、漁師という職業についてこう言います。「1,000万円、2,000万円分の水揚げがあっても、船のエンジンが壊れれば1,000万円、船を替えるなら3,000万円というように大きな費用がかかる仕事です。それでもサラリーマン以上の収入を得られることもある。努力次第で成果の上がる夢のある仕事です」

さらに、高校時代はバレーボールに打ち込んでいたという阿部さんは、自らのワカメ養殖の仕事について「目標を立てて努力すれば、成果を上げられるのは部活に似ています。ワカメの種付けと収穫の関係は練習と試合のようです」と表現します。「刺激的なチャレンジですから、運動をバリバリやっていた人なら楽しめると思いますよ」



空き家をリノベーションした漁師専用シェアハウス。宮城県内の7軒に10人が暮らしている。



フィッシャーマン・ジャパン代表理事の阿部勝太さん。宮城県石巻市出身。高校卒業後、東京や愛知で5年間生活。その後、故郷の十三浜に戻り、ワカメ漁師に。2014年にフィッシャーマン・ジャパンを設立。

地域の人たちとともに復興を

事務局長としてフィッシャーマン・ジャパンの活動を支える長谷川琢也さんは「震災が発生した3月11日が自分の誕生日ということもあり、運命的なものを感じて、ボランティア活動を行うため被災地に向かったのが始まりでした」と言います。

しばらく泥かきや炊き出しをしていましたが、「個人でできることは限られている」と感じた長谷川さんは勤めている大手IT企業を動かして、数々の支援プロジェクトを企画しました。

さらに地元の人たちとともにビジネスを作り、復興につなげたいという思いから2012年に石巻市に移住。被災地の産品を販売する「復興デパートメント(現在のエールマーケット)」というサイトを立ち上げ、ここで扱う水産物を介し、被災した若い漁師たちと知り合います。



フィッシャーマン・ジャパン事務局長の長谷川琢也さん。神奈川県横浜市出身。千葉大学を卒業し、ITスタートアップ企業を経てヤフー株式会社に入社。東日本大震災後、宮城県に移住する。

阿部さんは当時のことを「震災後、漁師を辞めていく仲間も多く、このままでは浜が廃れていくばかりだ、と強い危機感を持っていました」と振り返ります。

自分たちで立ち上がるしかない、と決意した地元の若手漁師たちと長谷川さんは手を組みます。そうして、2014年7月、「漁師の育成」と「チームで6次化」をテーマに掲げ、漁師8人と仲買人3人、事務局2人でフィッシャーメン・ジャパンを立ち上げました。



フィッシャーメン・ジャパンが制作したプロモーションビデオ。



「カッコいい、稼げる、革新的」の新3K

フィッシャーメン・ジャパンでは、魚を獲る人だけでなく、加工する、卸す、売る、情報を発信する人などを含め広い意味で水産業に関わる人をフィッシャーメンと位置づけており、三陸の水産業を担うフィッシャーメンを10年で1,000人増やすことを目標に掲げています。

また漁師の仕事を「カッコいい、稼げる、革新的」の新3Kで表現されるものにしていくこともテーマのひとつとしており、漁師をモチーフにしたロゴ入りのウェアやグッズを販売する事業などを手がけています。

長谷川さんは「自然に立ち向かい、食べるものを獲ってくる。そんな漁師のカッコよさを伝えたいと、インターネットなどの写真や動画で彼らの姿を紹介しています。私たちの活動に共感し、協力してくれる腕利きのクリエイターの皆さんも、漁師は絵になる、と口をそろえます」と笑顔に。

さらに、漁協の共販以外の販路を自分たちで開拓している他、東京都中野区に宮城県直送の魚介類を提供する「魚谷屋(うおたにや)」をオープンさせました。

こうした従来の漁師のイメージの枠を超える活動が知られるようになり、他県の漁業者とのつながりも生まれています。すでに北海道の利尻島や福岡県の藍島(あいのしま)でフィッシャーメン組織の立ち上げを支援しています。



2019年6月には石巻駅近くで、漁師が集まるスペースのお披露目を行った。ここは、漁師になりたい人、漁業に興味のある人などが集まり、情報交換などを行う場所。インターネットを介したクラウドファンディングで資金を調達して完成した。



大手ファッションブランドと連携し、フィッシャーメンをテーマとした衣料などを企画・販売する。

写真提供(右)／URBAN RESEARCH

震災からの復興にとどめず、自分たちで模索した課題解決のヒントを全国で生かしてもらえるように、と「フィッシャーマン・宮城」でなく、「フィッシャーマン・ジャパン」と名乗った漁師たちの思いが実を結ぼうとしています。



魚谷屋では若い漁師が自ら料理を振る舞うことも。

漁業の新潮流(2)

学者たちが挑む持続可能な漁業



合同会社フラットアワー(長崎県対馬市)

錢本慧(ぜにもと けい)さん:合同会社フラットアワー代表社員。環境学博士。大阪府吹田市生まれ、兵庫県明石市で育つ。東京大学大学院修了、長崎大学の研究室勤務などを経て2015年に対馬に移住。

新たな漁業のビジネスモデルを目指して

長崎県の離島である対馬には、近海に黒潮の支流である対馬暖流に乗ってさまざまな魚が回遊してきます。

この島で、「持続可能な漁業」を実践する3人の若き学者がいます。拠点としているのは対馬西海岸にある田ノ浜港です。ここから出港し、四季折々、沿岸に来た魚を一本釣りで狙います。

獲れた1尾1尾を大切に扱い、しっかり付加価値をつけて売ることになっているため、一度に大量に獲ることは狙いません。



対馬は島のほとんどが国定公園に指定される自然豊かな地。

港を出て5分も走れば漁場に到着。遠出せずにすむため、燃料費は1回の漁で2,000円くらいに抑えられます。あわせて魚の単価を上げられるよう、獲れたら船上で血抜きや神経締めを行います。

「早い者勝ちで、できるだけたくさん獲り、安さを競う漁ではなく、新鮮なまま届けたり、お客さんの要望に合わせて、あえて数日間熟成したものを届けたりして、付加価値を高めるとともに、マーケットと対話をしながら直販するビジネスモデルを確立したいと考えています」



フラットアワの須崎寛和さん(34歳／中)、越智雄一郎さん(35歳／右)。



魚の鮮度をより長持ちさせるために、神経締めの処理を行う。

持続可能な漁業を実践する 3人の学者

銭本さんは、子どものころからの釣り好きが高じて、水産や海洋について学ぶため長崎大学水産学部に進みました。学位を取って研究者となり、2006年には、それまで生態が謎に包まれていたニホンウナギの産卵場所を探し出すプロジェクトに参加。本州から南に2,000キロメートル以上離れたマリアナ海溝付近であることを突き止めるという画期的成果を上げました。

研究に打ち込む中、水産資源を守ることの大切さを痛感するようになった銭本さん。いつしか乱獲せず、付加価値を高めて魚を売る「持続可能な漁業」を実践したい、と考えるようになります。

水産資源の状況について銭本さんは「植物プランクトンがわきやすい条件が整った日本の海は本来とても豊かですから、きちんと管理すれば、高い回復力を望めるはずですよ」と言います。



顧客から注文があったヒラマサを釣り上げた越智さん。

そんな思いを抱えながら、研究者として各地の海を視察で回っていたときに会ったのが対馬の海でした。

この海で思い描く漁業を実践しよう、と心に決め、2016年4月にフラットアワー(対等な時間)と名づけた団体を立ち上げました。「持続可能な漁業を実現するためには、行政や研究機関、漁業者が対等な関係で、胸襟を開いて語り合い、より良いルールを作っていく必要があります。フラットアワーの名にはこうした思いを込めました」

理念に賛同した研究者仲間の須崎寛和さんと越智雄一郎さんも合流します。

「初年度は試行錯誤が続き、失敗も多く、200万円くらいしか売上がなくて肝を冷やしました。しかし、インターネットでお客さんとやり取りし、要望を反映しながら改善を図り、今では月に100万円くらいの売上を確保できるようになっています」

漁業の現場から 情報を発信し続ける

顧客はインターネットで交流できるサービスであるSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)のつながりの中、口コミで増えています。地域としては関東や関西、北海道が多いのですが、シンガポールやタイなど海外の飲食店にも送るようになっていきます。

「営業活動というより、持続可能な漁業という私たちのコンセプトに共鳴してくださるお客さんとコミュニティづくりを進めているという感覚です」

また、漁業のもうひとつの大きな課題である担い手の育成にも取り組んでいます。「インターンシップを受け入れています。受け入れた大学生の1人が最近、創意工夫のできる漁業がしてみたい、と水産庁の新規漁業就業者確保事業を使って広島県で漁師になりました」

漁業の現場に身を置く銭本さんは「漁師さんの気持ちを理解し、情報を発信し続けることを課題解決への第一歩にしたい」と言います。さらに漁村での生活や漁業体験などで地域と都市住民との交流を深めるブルーツーリズムにも取り組み、「移住して漁師となった自分を温かく迎え入れてくれた地域社会に貢献していきたい」と日に焼けた顔をほころばせます。



築100年を超える古民家を事務所兼住居としている。パソコンで事務を行う須崎さんは、銭本さんの研究者時代の後輩。



銭本さんたちは大学による海洋観測などの研究コーディネートも行っている。写真は東京大学大気海洋研究所で行った海洋環境調査。



小学生や中学生を対象にした講習会なども行っている。

妻が語る「漁師」

一般にはなじみの薄い漁師の仕事や生活はどのようなものなのでしょうか。茨城県にある大洗漁協直営の料理店「かあちゃんの店」で働く漁師の奥さんたちにお聞きしました。



かあちゃんの店で働く井関江利子さん(左)、加藤左枝さん(中)、小泉広美さん(右)。

漁師の仕事と生活

——漁師であるご主人の仕事について教えてください。

小泉さん 私たちの夫は船曳き漁で主にしらすを獲る仲間です。船で網を曳いて、しらすを生きたまま揚げ、船上で素早く氷で締める漁です。

加藤さん 6月から9月いっぱいまで漁を始める投網時間は午前5時と決められていて、その後、冬場に向けて30分ずつ遅くなっていき、1月には午前7時になります。今の時期は漁港に戻って来るのが午前10時半で、それから網の手入れをします。

——生活サイクルは一般の会社員とかなり異なるわけですね。

加藤さん 主婦としてはそれに合わせなければならないところが大変です。私が寝るのは午後11時くらいですが、今の時期なら毎朝、午前3時50分に起きておにぎりを作り、夫を送り出します。その後、1時間くらい仮眠し、船が戻って来る前に漁港に行き、陸揚げを手伝います。夫は昼ごろ



小泉広美さん／埼玉県で育ち、船のエンジン関連の会社に勤務していたときに会った漁師と29歳で結婚。

に帰宅すると食事をとり、あとは昼寝をしたり、テレビを観たり。夜8時くらいには寝ています。

井関さん 漁の休みは日曜日ですが、海が時化(しけ)れば休みになります。

大漁のときの感動や興奮

——漁業に対する思いについてお聞かせください。

加藤さん 私は子どものころから、とにかく浜が大好きで、漁師の父と一緒に沖に行きたい、と思っていました。実際に若いころ、何回か乗ったこともあります。網を巻き上げたとき、魚が入ってバーツとふくらんでいるのを見ると、やった！となりましたね。

井関さん 私も一時期乗ったことがありますが、やはり大漁のときはえもいわれぬ感動や興奮がありました。

小泉さん 私は乗船の経験はありませんが、埼玉で育ったので海への憧れはありました。漁師さんも、たくましいし、日に焼けてカッコいいですね。でも、何しろ声が大きくて(笑い)。漁師の夫と結婚して23年目ですが、最初のころ、けんか腰のように感じて、「何で怒っているの」と声を荒らげたら、「え？」と。本人は普通の音量のつもりなんですよね。

——漁師としてのご主人を尊敬されている点は。

加藤さん 一緒に沖に出たときに、海がひどく荒れたことがありました。波は立つ、風は吹く、しぶきはかかる。そのときは、ああ、夫は、こんな思いをして魚を獲ってくるんだ……と。

井関さん 揺れる船の上ではただ立っただけでもけっこう大変ですから、慣れた動きの夫を見ると、すごいな、と感心します。それと一緒に乗っているときには、常に目配りして気遣ってくれることですかね。

加藤さん 夫は陸(おか)ではいたって穏やかな人なんです。沖に出るとびっくりするほど変わります。私も船に乗れば、いっぴしの船乗り扱いされ、もたもたしていると叱られます。でも、そんな海の上のお父さんのほうが好きかも(笑い)。

小泉さん 波の高い日、全身ずぶ濡れになって帰って来るのを見ると、大変だったな、と思い、感謝します。



加藤左枝さん／大洗町の底引き網専門の漁師の家に生まれ、22歳で地元の学校の先輩だった漁師と結婚。



井関江利子さん／大洗町生まれ。巻き網漁の漁師の家で育ち、小中学校の同級生だった漁師と結婚。

絆が深まる仕事

——お子さんは漁師の仕事を継がれたのでしょうか。

加藤さん 長男は高校を卒業後、しばらく東京で働いていましたが、都会暮らしが性に合わなかったのか、ある日、「船に乗らせてくれ」と言ってきました。そして漁師になって2年目に「新しい船をつくりたい」と。家1軒建てられるほどのお金がかかるのですが、私は「やりたいときにやらないと、後からはできない」と応援しました。結果的には新しい船と装備で仕事の効率が上がって借金も完済しています。

井関さん 私のところは一人息子で、高校を出るとき、進学して野球を続けるか、船に乗るか、かなり悩んだようです。しかし当時、不漁が続いていたこともあって、結局サラリーマンになりました。ただ、もともと船は好きなので、土曜日などに乗ることがあり、そのときは生き生きとしているように見えますね。

小泉さん 次男が船に乗るようになって2年目です。小さいころから「乗りたい」と泣き喚くほど船が好きでしたが、長男はまるで興味がなかったみたいです。

——何歳くらいまで続けられる仕事なのでしょうか。

小泉さん 次男と夫、夫の叔父の3人で乗っていますが、叔父は今年79歳になります。

井関さん 新鮮な魚介類を食べて、早寝早起きで、体を使うから健康なのか、船に乗る人は年をとっても若々しいですね。

小泉さん 長く続ける人はやはり船や漁が好きで、生きがいなのかもしれません。

加藤さん 漁師の仕事は、自然相手ですから当然、収入が不安定なところはあります。それでも努力すれば自分に返ってくる仕事ですし、親子や夫婦、仲間で力を合わせることで絆が強まる仕事でもありますね。



漁師の仕事や暮らしについて語り合う3人。



2010年に開店した「かあちゃんの店」。大洗漁港の目の前にあり、新鮮な素材を生かしたしらす丼や煮魚などの料理が人気。漁師の奥さんたちが腕をふるう店として話題となり、今や大洗町の観光名所に。



▶ かあちゃんの店
(大洗町漁業協同組合)

漁師になるために

漁業体験や、就業を目指す人のための研修が全国各地で行われています。
漁業に興味を持ったら、情報を仕入れてトライしてみましょう。

漁業を体験してみる

プロの漁師に教えてもらいながら一本釣りや地引き網に挑戦し、獲れたばかりの魚をいただく。そんな漁業体験が各地で実施されています。自然の中で漁を行い、漁業に生きる人たちと出会うことはかけがえのない経験になるはずです。

▶ 五島感動しま旅！（長崎県）

個人旅行で地元漁師の指導のもと地引き網や定置網、船釣りなどに挑戦できる。トレーストラベル五島（五島市体験交流協議会）が情報掲載。



五島市の地引き網体験の様子。

▶ TRITON SCHOOL（宮城県）

1泊2日で漁業を学ぶ「海の寺子屋」。水揚げやロープの結び方などを体験できる。（一社）フィッシャーマン・ジャパンと筑波大学、宮城県漁業協同組合石巻エリアの担当支所が協力して実施。



上ノ加江のカニかご漁体験の様子。

▶ 漁師体験（高知県）

高知県の漁村、上ノ加江（かみのかえ）で「1日漁師」としてカニやタコをカゴで獲る漁や刺し網漁などを経験。漁師の自宅に泊る民泊コースも。



研修で漁業を学ぶ

本格的に漁業を学ぶ場として水産高校や水産系大学以外に、漁業に特化したカリキュラムで短期間に即戦力を育てる漁業学校があります。その他、多くの漁協や自治体などが漁師の仕事を学べる研修制度を用意しています。

▶ あきた漁業スクール(秋田県)

期間:2019年9月24日から10月7日／研修内容:2週間。刺し網・釣りコースと定置網コースがある／応募資格:秋田県で漁師になることを検討している人。募集人数は若干名(高校生以下は不可)／費用:無料。開催地までの交通費(上限あり)、宿泊費、食事代などは主催者が負担／問い合わせ先:秋田県漁業協同組合船川支所



錦漁師塾短期研修での刺し網漁講習。

▶ 錦漁師塾短期研修(三重県)

期間:随時募集／研修内容:2泊3日で大型定置網、養殖などを学ぶ／応募資格:漁業に興味があり就業意欲のある40歳未満の人／費用:無料。現地までの交通費、研修期間中の昼食代などは自己負担／問い合わせ先:錦漁師塾(三重外湾漁業協同組合)



佐賀県の高等水産講習所での講習の様子。

▶ 短期漁業体験コース(佐賀県)

期間:2019年9月(詳細は8月末ごろに決定)／研修内容:2泊3日(チャレンジ漁業体験)と9泊10日(ステップアップ漁業体験。複数回に分けて実施も可)がある。定置網、一本釣り、養殖など。体験期間中は漁協から1日6,250円の賃金が支払われる／費用:現地までの旅費、宿泊費などは自己負担／問い合わせ先:佐賀県漁業就業者支援協議会



漁業・漁師の情報を集めよう

漁師の仕事に関心を持ったら、まずはインターネットなどで情報収集を始めましょう。特に「漁師.jp」というサイトは、全国の漁業に関する求人や就業支援制度の情報、セミナーやフェアの告知に加えて、仕事の様子が分かる漁師へのインタビューなど内容豊富で、情報源として充実しています。

このサイトを運営する(一社)全国漁業就業者確保育成センターでは、漁師を目指す人のための「漁業就業支援フェア」を毎年開催。現場の漁師さんから直接話を聞いたり、勤め先を探したりすることができます。

同センターの小坂智規代表理事会長は「ひと口に漁師といっても、沿岸漁業と沖合・遠洋漁業では働き方がかなり異なり、地域によっても漁師の暮らしはさまざまです。自分に向いた仕事を見つけるため、できるだけ多くの情報を集めるようにしてください。研修制度を利用して実際に働いてみることも参考になります」とアドバイスします。

どのような漁師になりたいか、イメージが固まったら、「漁師.jp」やハローワーク(公共職業安定所)で条件に合う求人情報を探します。故郷など特定の地域で就業したいのであれば、自治体が相談窓口を設けていることがあるので、問い合わせてみましょう。



2019年度の「漁業就業支援フェア」は、6月から7月に福岡、東京、大阪で開催された。



▶ 漁師.jp
(全国漁業就業者
確保育成センター)

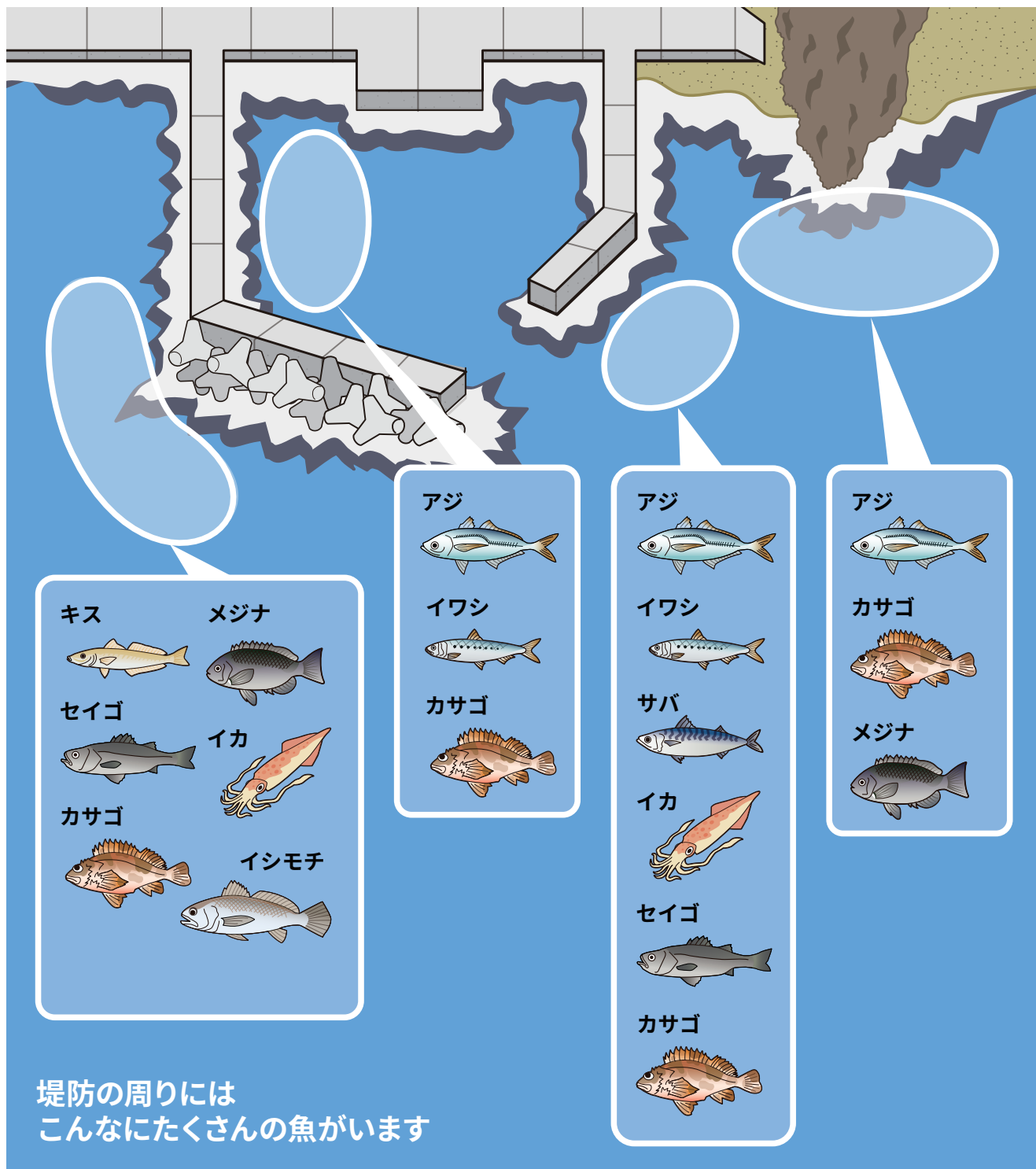
「漁師になりたい」そんなあなたに 『あふてらすー農林漁業はじめるサイトー』

漁師に興味があるけれど、どんな仕事なのか、どうやってなるのかわからないという皆さんのために、農林水産省はサイトを開設しています。漁師になるまでのステップや暮らしの様子、求人・就業支援情報など、漁業を始めたい方に役立つ情報を1カ所にまとめました。

新しい時代の幕開けに、新たな世界へ一歩、踏み出してみませんか。



▶ あふてらす



(注)図は、夏に釣れる魚の一般的な例です。地域や気候などで変わります。

特集
2

海釣りを楽しむ

海に囲まれたわが国の沿岸には、地形を生かした海釣りスポットが数多くあり、海釣りは初心者でも気軽に始められる人気レジャーのひとつです。そこで本特集では、釣り研究家・大川雅治さんに、経験のない方でも楽しめる海釣りの基礎やマナー、初めての釣りに最適な海釣り公園での釣り方などを教えていただきました。



海釣りをはじめてみよう

初めて海釣りに挑戦するなら、堤防や防波堤に行ってみましょう。堤防や防波堤は足場が平らなため、腰を落着けてじっくりと釣りができます。ただ、最近では釣りを禁止している場所も多いため、慣れていない人には、そこが禁止エリアかどうかの判断が難しいかもしれません。

そこでおすすめなのが、全国に多数ある海釣り公園。堤防や防波堤などを利用した釣り専用の施設で、海底に消波ブロックなどの魚礁(ぎょしょう)を置くなどして、魚が集まりやすくしてあります。

釣りの方法は、釣りたい魚に合わせて釣りざおや仕掛けなどを変えるのが基本ですが、初心者には、「サビキ仕掛け」での釣りがおすすめ。海釣り公園でこの方法を用いると、狙う魚を絞らずに、いろんな魚が釣れる可能性があります。

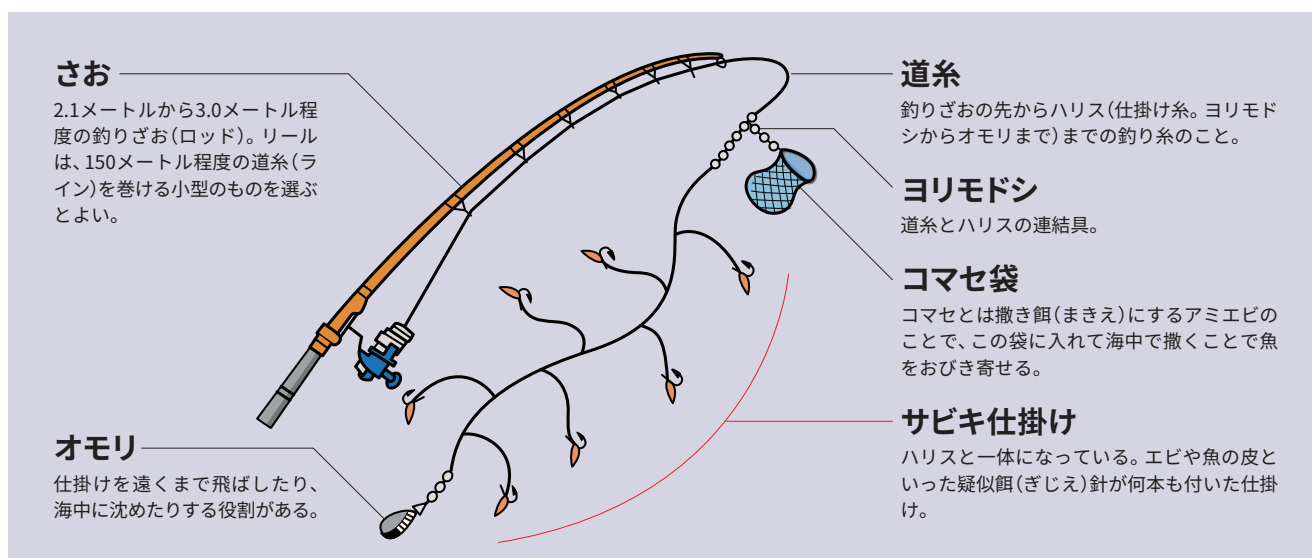
海釣り公園の体験の様子は、28ページから紹介します。



釣り研究家の大川雅治さん。釣り歴50年。釣り具メーカーのグローブライド・DAIWAを退職後、現在は釣りの企画運営や、テレビ番組をはじめとするメディアでの監修などを行っている。

釣り具を用意しよう

初心者におすすめの「サビキ仕掛け」の釣り具は、リール(釣り糸を巻き取る道具)を付けた釣りざおと、サビキ仕掛け、エサの3つです。仕掛けとは、狙う魚に合わせて、糸・針・オモリ・浮きなどを仕組んだもので、サビキ仕掛けは複数の偽物のエサが付いた針(サビキ)を使うのが特徴です。



【注意】

撒き餌釣りは禁止されている地域がありますので、お近くの都道府県にご確認ください。なお、外国人の撒き餌釣りは、永住者や特別永住者などを除き、禁止となっています。

衣服や持ち物を用意しよう(夏の場合)

帽子

日差しやケガを防ぐため、ツバ付きの帽子を選ぼう。

上着

日陰がなく、風もまともに受けるので、体感温度の変化に対応できるよう長袖の上着がよい。

ズボン

ズボンは動きやすいものを選ぼう。



ライフジャケット

ライフジャケットは必需品。万一のときのために必ず着用を。ほとんどの海釣り公園では、貸し出し用も用意されている。

靴

靴は滑りにくいものを。サンダルやヒールなど、脱げやすい、転びやすいものは履かないこと。



タオル

日除けや汗拭きにはもちろん、釣れた魚をタオルで持つと扱いやすい。



ウェットティッシュ

エサを触った手などを拭くのに便利。



ゴミ袋

ゴミはきちんと片付けて持ち帰ろう。



飲み物

熱中症予防のため、多めに用意しよう。



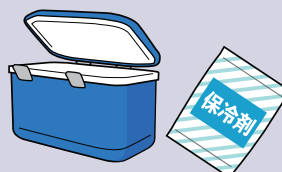
消毒液と絆創膏

万一、針などでケガをしたときのために備えておく。



虫除けスプレー

虫さされを防ぐために持参しよう。



クーラーボックスと保冷剤

釣った魚を保存するために用意。飲み物も冷やしておける。



日焼け止め

紫外線防止のために、こまめに塗り直す。首にも塗ろう。



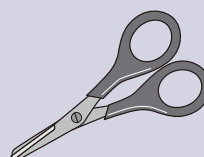
レインウエア

天気の変に備え、出かけるときの空模様にかかわらずレインウエアを用意する。



サングラス

紫外線防止はもちろん、針が飛んできたときなどに目を守る役割もあるので用意するとよい。



ハサミ

絡んでしまった糸を切るときに、用意しておくとう便利。

【注意】

ここで紹介しているものは、堤防や防波堤、海釣り公園、管理釣り場での衣服と基本的な持ち物です。その他の場所では異なるので、それぞれの釣り場所に合った服装や持ち物を用意しましょう。



初めてでも釣れた！ 海釣り体験ガイド **その1**



最初は手ぶらで気軽に体験

今回、初めての釣り体験の場として選んだのが、横浜市の大黒ふ頭にある「大黒海づり施設」。仕掛けやエサを販売している他、釣りざおやリール、ライフジャケットの貸し出しもあるので、服装など用意するものに気を付ければ手ぶらでも出かけられます。



ほとんどの海釣り公園にはこのような管理棟がある。大黒海づり施設には、休憩所や飲食の自動販売機もあり、初心者でも釣りを楽しむことができる。



施設や釣り場の利用券を入場の際に購入する。大黒海づり施設では、大人900円で利用できる。



管理棟の売店で、リール付きの釣りざおをレンタル。サビキ仕掛けを購入すれば、その場で装着してもらえる。



エサのオキアミも買って、準備万端。



いざ釣り場へ。釣りデッキは総延長400メートル。柵があるので、初心者でも安心。釣っている人との間隔などに配慮しながら、釣り位置を決めよう。

間違いやすいポイントに注意して

釣りは、基本的なやり方を覚え、間違いやすいポイントに注意すれば、初心者でもすぐに当たり(魚がエサや針に食いついたときに得られる感触)が来ることがあります。



ポイント

釣る場所を決めたら、釣りざおを伸ばす。継ぎ目をしっかり伸ばして、ガイド(糸を通すリング)が直線に並ぶようにする。そうしないと糸がまっすぐ飛ばなかったり、絡みの原因に。



エサをコマセ袋にスプーンなどで押し込むように詰める。溢れるくらい入れても大丈夫。



ポイント

エサを詰めたら、あとは仕掛けを海へ投げ入れる。その際、間違っ
て、針(サビキ)付近を掴んだり、無駄に釣りざおを振って糸を絡めたりしないこと。

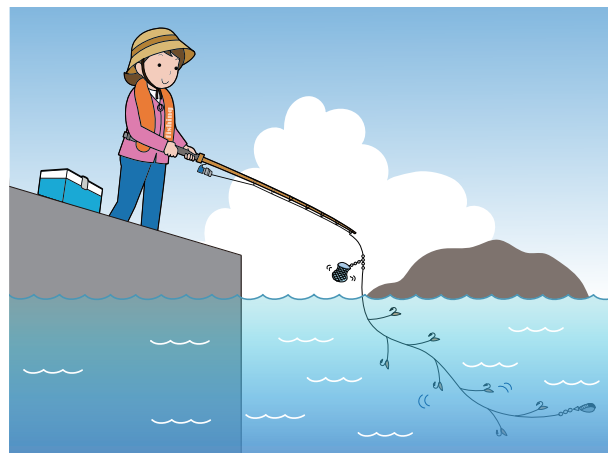


初めてでも釣れた！ 海釣り体験ガイド **その2**

釣り上げるときは大胆に

サビキ釣りは、どんな魚が掛かるのかわからないのも面白さのひとつです。仕掛けを海に投げ入れたら、釣りざおを少し振って、コマセ袋からエサを撒き散らします。その動作を何回か繰り返しながら、当たりを待ちます。

今回、指導していただいた釣り研究家の大川雅治さんによると、「釣りが初めてでも、帰るころにはなんとなく釣りの楽しさがイメージできると思います。2回目ならもっと釣れるようになり、3回目以降は他人に語れるレベルになる人がほとんど。どんどん楽しくなっていきますよ」とのこと。



片手で釣りざおを持ちながら、もう片方の手でオモリをつまんで、仕掛けを海へ投げ入れる。



ベールを起こす



ベールを元に戻す

ポイント

糸の長さを調節するリールで、間違いやすいのがベールの使い方。(1)ベールを起こす。(2)リールから自動的に糸が送られ、仕掛けが海に沈む。(3)糸が送られなくなったら、ベールを元に戻す。(4)リールのハンドルを10回くらい回す。こうして糸を巻き取るとたるみがなくなり、水深に対してちょうどいい長さに調整できる。



リールの足

ポイント

釣りざおは、リールの足が中指と薬指の間にくるようにして握る。初心者は釣りざおの端を持ちがちだが、それは間違い。



コマセ袋が空になったら、仕掛けを上げて、エサを入れ直そう。



ポイント

釣りざおを振り回したりすると、針と糸が絡んでしまうことがある。絡んでしまったら、引き上げて、針に気を付けながら丁寧にほどく。ほどけないときはあきらめて、ハサミで切って仕掛けを付け直す。

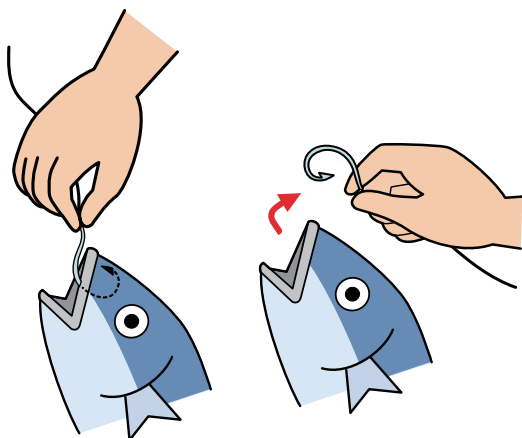


ポイント

今回は2時間ほどで釣りざおの先に揺れが。リールを巻き上げて、引き上げる。あまりのんびりしていると、魚が針から外れて逃げてしまうことが多い。



初めての魚、スズキの子(セイゴ)をゲット。針が尾ビレに引っかった様子。どこかに針がかかるだけで釣れることもある。



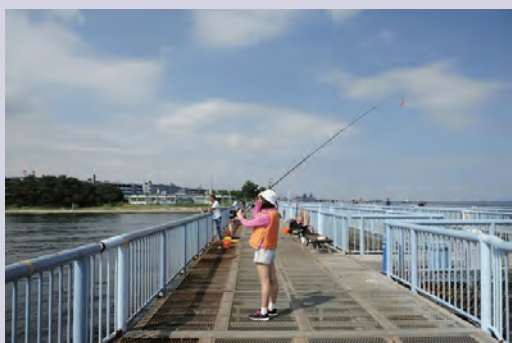
！ポイント

針が口元に刺さっている場合は、魚を押さえながら、針の根元を持ち、針が刺さっている方向と逆向きに力を入れると外れる。



！ポイント

4時間ほど掛けて釣れたのはセイゴ。それとウミウシ。セイゴはヒレやエラが硬く尖っているため注意する。このように取り扱いに注意しなければならない魚もいるので、ある程度予習しておこう。



仕掛けを遠くに投げるキャスト

遠くへ仕掛けを投げ入れる基本的な投げ方。後ろに人がいないか確認してから、リール先の右の人さし指で引っ掛けるように糸を押さえ、釣りざおを上げます。釣りざおの先が後ろにになったら前方へ振り、頭の真上辺りにきたところで、糸から指を離します。

その他、注意したいこと

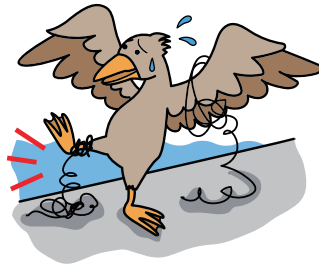
- 事前の天気予報や現場の天候に注意して、危険を感じる前にやめること
- 釣りざおは通電するため、雷や電線に注意
- 釣りざおを振り回して、針やオモリで周囲の人を傷つけないよう注意する
- ヒレなどに毒をもつ魚に注意する(アイゴ、ハオコゼ、ミノカサゴ、アカエイなど)
- 海釣り公園の係の人の指示には必ず従うこと

ルールやマナーを守って安全で楽しく

魚の繁殖保護や秩序ある漁場利用のために、法律や都道府県の漁業調整規則といったルールが定められています。海釣りを楽しむときは、こうしたルールやマナーを守りましょう。



空き缶、ビニール袋などのゴミは、決められた場所に捨てるか、持ち帰りましょう。



捨てた針や糸による野鳥への被害が増えています。決められた場所に捨てるか、持ち帰って処分しましょう。



港に置かれている漁具などには近づかないようにしましょう。



定置網などの漁業施設付近での釣りは止めましょう。



小さな魚はリリースし、資源の保護に努めましょう。



余った釣りエサは、決められた場所に捨てるか、持ち帰って処分しましょう。



▶ 遊漁の部屋(水産庁)



海に触れる機会にも最適 「海釣り公園」と「渚泊」

「海釣り公園」は、初心者には最適な海釣り施設で全国各地にあります。また、最近では海釣り体験などと組み合わせた漁村地域の滞在型旅行「渚泊(なぎさはく)」も人気になっています。

海釣り公園

「海釣り公園」には釣り専用の栈橋や釣台などが設けられており、天然の魚を釣ることができます。また、トイレや休憩所の他、貸しざおや釣り具をそろえた売店もあります。入場料が必要なところが多いですが、東京都の「若洲海浜公園」のように、入場無料の公園も。また、初心者向けの釣り教室を開いているところもあります。



若洲海浜公園



下関フィッシングパーク

手ぶらで行ける全国の主な海釣り公園

▶ 青森県 浅虫海づり公園

入園料140円(大人)、釣り台利用料
580円(大人)など



▶ 茨城県 茨城県鹿島港魚釣園

入場料200円(大人)など



▶ 東京都 若洲海浜公園

入園料無料(海釣り施設、人工磯あり)



▶ 神奈川県 横浜フィッシングピアーズ 大黒海づり施設

入園料900円(大人)など。本牧、磯子
にもあり



▶ 新潟県 NPO 法人ハッピーフィッシング 新潟東港第2東防波堤 管理釣り場

入場料1,000円(大人)など。直江津
港にもあり



▶ 富山県 石田フィッシャリーナ

入場料無料



▶ 石川県 のとじま臨海公園 海づりセンター

入場料510円(高校生以上)など



▶ 静岡県 熱海港海釣り施設

入園料500円(大人)など



▶ 大阪府 大阪南港魚釣り園護岸

入園料無料



▶ 兵庫県 平磯海づり公園

入園料は基本釣り料(4時間)1,000円
(16歳以上)など



▶ 山口県 下関フィッシングパーク

利用料は1日釣り券1,230円(一般)な
ど



▶ 香川県 直島釣り公園

利用料は基本釣り料1,500円(16歳以
上)など



▶ 福岡県 福岡市海づり公園

利用料は釣り台使用料(4時間以内)
1,000円(大人)など



海に触れる旅、渚泊

海釣りなどの体験をゆっくり楽しむことができる滞在型旅行「渚泊」を試してみたいでしょうか。釣りはもちろん、さまざまな体験ができるだけでなく、獲れたての新鮮な魚介類を使った地元料理を味わうこともできます。

京都府伊根地区 「伊根の魚釣り体験」 「舟屋ガイドとめぐる、 まるごと伊根体験」

京都府で“舟屋の里”と呼ばれる伊根町。舟屋とは、漁船の収納所の2階を住居にした民家のことです。こうした舟屋が立ち並ぶ伊根湾周辺は、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されています。伊根地区の「渚泊」では、このような舟屋の宿を選べるのが魅力です。さらに、地元釣りガイドが丁寧に教えてくれる「伊根の魚釣り体験」や、地区伝統の「もんどり漁」なども見学できる「舟屋ガイドとめぐる、まるごと伊根体験」といった体験プランも楽しめます。



▶ 伊根町観光協会



伊根の魚釣り体験



舟屋ガイドとめぐる、まるごと伊根体験

三重県志摩地区 「志摩の文化を見るエコツアー」 「真珠の取り出し体験」 「海女小屋体験」

豊かな水産物に恵まれ、真珠養殖発祥の地として世界的にも有名な三重県志摩地区。志摩市の全域が国立公園に指定されているだけでなく、地区の養殖業と海女漁業は「日本農業遺産」にも認定されています。真珠筏が浮かぶアス式海岸の美しい風景を眺めながら、魚釣りやクルージングなどが楽しめる他、漁村の中を歩いて見学しながら海岸で磯の観察会も行う「志摩の文化を見るエコツアー」や、アコヤ貝の中から真珠を取り出してアクセサリに加工する「真珠の取り出し体験」、海女さんから貴重な話を聞ける「海女小屋体験」といった体験プログラムも人気を集めています。



▶「志摩の文化を見るエコツアー」
(ダイブステーション35)



▶「真珠の取り出し体験」(パール美樹)



▶「海女小屋体験」(さとうみ庵)



志摩の文化を見るエコツアー



海女小屋体験
写真提供／志摩市観光商工課

ギネス
世界記録™

挑戦者たち

vol.3

世界一大きなトマトの木
えこりん村／北海道恵庭市

世界一大きなトマトの木になった「とまとの森」は、ハンバーグレストラン「びっくりドンキー」を全国展開する(株)アレフが、北海道恵庭市で運営するエコロジーテーマガーデン「えこりん村」にある。その木を目当てに、毎年約10万人が訪れる。

北海道・恵庭で生まれた「世界一」

「わあ、こんなに大きいんだね」。北海道恵庭市のえこりん村にある「とまとの森」には、いつも観光客の楽しそうな声が響き渡っています。温室いっぱいに茎と葉を広げているのは、大きなトマトの木。2013年11月に枝葉の広がっている面積(85.46平方メートル)でギネス世界記録に認定され、以降も毎年立派な枝葉を広げ、たくさんの実が収穫されています。



「とまとの森」を上から見た様子。この枝葉の広がった面積がギネス世界記録。

「ひと粒のトマトの種が生育環境を整えるだけで、自分で考えて大きく成長し、真っ赤な実をたくさんつけて子孫を残す。トマトには潜在的な生命力、植物の無限な力があるということを広くたくさんの方々に知って欲しい」と話すのは、栽培を担当している高橋克拓さん。頭上からは、『きゃー、トマトにさわらないで』『ほめてはげまして』など書かれたユニークなパネルがぶら下がり、並々ならぬトマトへの愛情が感じられます。



トマトは手に届く高さにぶら下がっている。こうしたパネルで、優しくお願い。

「水耕栽培」でのびのび育てる

1985年のつくば科学万博で展示されて1万3,000個のトマトを实らせた巨木を再現すべく、「とまとの森」がオープンしたのは2006年のこと。以降、1年1作して巨木のトマトを無料で公開しています。毎年、11月25日に種をまき、2週間後にはその中からひとつの苗を決定。4月下旬から10月中旬までの半年間、一般公開し、350日後の11月10日に展示終了、というサイクルを繰り返しています。土を使わないのは、トマトにストレスを与えずにのびのびと育てるため。温室の中央にある木箱の中に液肥槽（えきひそう）があり、上部にある深さ約10センチメートルの栽培槽との間を、肥料を混ぜて空気を含んだ井戸水が循環しています。

「基本的には、農業生産技術に携わってきた諸先輩方々の経験や書籍から学び、植物としてのトマトの原理原則に則って、栽培管理をしています」と高橋さん。水や肥料をきめ細やかに調整するのはもちろん、毎日朝と夕方には弦楽器やピアノの音楽を聴かせるなど、トマトの成長に良いといわれることは積極的に取り入れています。「私たちにできるのは、トマトにとって最適な環境を整えること。たくさんのお客様に見ていただき、『すごいね』『きれいだね』と感動していただけるのもプラスだと思います」



「とまとの森」の入口。大きなハウスの中で、世界一のトマトの木が育てられている。

ギネス世界記録に申請した8作目の2013年は、天候に悩まされた1年でした。2月から5月にかけて日照不足と低温が続き、5月下旬から6月上旬にかけては一転して異常な高温に。そのため、水中にある根っこが3分の1ほど溶けてしまい、トマトが水と肥料を十分に吸収できない事態になりました。それでも決してあきらめることなくスタッフ総出で知恵を結集。訪れた人々からの声援も力となり、11月10日に世界一の記録が認められたのです。



水槽の中にトマトの根がぎっしり詰まっている。

トマトの数・重さも追求

高橋さんにはもうひとつ、「トマトの最終収穫個数2万个超え」という目標がありました。「でも、開園以来10年間ずっと1万8,000個の壁を超えられませんでした。同じ方法が続けていてもダメだと思い、改めて海外や国内の事例を勉強しました」。2017年からは温度・湿度・二酸化炭素濃度・日射を24時間モニタリングしたり、換気扇やミストで暑さ対策をしたりと、新たな設備と手法を導入。ハウス内の環境を正確に把握して、日々改善に取り組んできました。その結果、翌2018年には、日照不足や地震による停電といった厳しい条件にも関わらず、最終収穫個数2万486個という快挙を成し遂げたのです。

「次は、個数2万个を目標としながら、ひとつひとつのトマトをもっと大きく育てること。常に一定以上のトマトが実り、たくさんのお客様に感動してもらえる場所にしたいです」と高橋さん。世界一のその先へ。挑戦は続いています。



「トマトが自分の力で必要な水分や肥料を吸い上げ、枝葉を伸ばして真っ赤な実をつけます。人間はその環境を整えてあげるだけです」と話す高橋さん。



収穫したトマトは、ジャム、シロップ漬け、ソフトクリーム、ジュースなどに加工され、園内で販売されている。

読者の声

読者の皆さまから寄せられた『aff(あふ)』5・6月号へのご意見・ご感想を紹介します。

ぶどうやももが、店頭に並ぶのを今か今かと楽しみにしています。見かけるといつもたくさん買って、食べています。種なしのぶどう栽培がこれほど大変だとは思っていませんでした。今後はもっと感謝していただきます。(60代以上・女性)

冊子よりWebの方が見やすいデザインです。いつでも読めるし、興味のあるところを中心に読めるので助かります。ぶどうの生産量で、長野県がこんなに多いとは思いませんでした。今年は孫とぶどう狩りに行きたいと思います。(60代以上・男性)

これから最盛期になるぶどうとももの特集をありがとうございました。わが家の夏のデザートはぶどうで、シャインマスカットなど、皮ごと食べられるものが好きです(ピオーネも皮ごと食べてますが)。私は岡山県民ですが、白桃が岡山発祥とは知らなかったもので、勉強になりました。(50代・男性)

ぶどうの特集では、種なしの「マスカット」の仲間は、こういう風にできるんだな、と参考になりました。ももの特集も大好きな果物ということもあり、新しい発見などがあって勉強になりました。今年の夏は、楽しくなりそうです。(50代・女性)

Web版になって、すごく満足な企画が満載です。PDFを印刷したりして、仲間に発信したいです。今月号は特に、柔道家の古賀さんの連載がとても参考になりました。東京2020大会に向けて、大いに弾みになると確信しました。(60代以上・男性)

以前までの紙の冊子が廃止され、Web版になると知ったときは少しがっかりしました。しかし、拝見したら文章は読みやすく、Web版も良いと思いました。冊子は手元に残るといところが魅力ですが、Webにして紙の削減などにつながると考えると良いのではないかと思います。(30代・女性)



広報誌aff(あふ)の感想をお聞かせください



▶ 特集1



▶ 特集2



▶ 私を支えた「食」



▶ ギネス
世界記録™
挑戦者たち

編集・発行

農林水産省
大臣官房広報評価課広報室

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
TEL:03-3502-8111(代表)
FAX:03-3502-8766

編集協力

株式会社
角川アスキー総合研究所

〒113-0024 東京都文京区西片1-17-8
TEL:03-5216-8082(RI事業部)

編集：西上範生

アートディレクション：石割亜沙子

Web サイト：井口真莉奈

取材・文：下境敏弘、Office 彩蔵、渡辺裕希子

撮影：島 誠、長谷川朗、篠原孝志

イラスト：中山ゆかり